
CORPORATE STANDARD BOOK

Quality Company Design Book

坂元鋼材株式会社

3. 経営方針 – フィロソフィー –

フィロソフィーとは「社員としてふさわしい7つの行動規範」のことです。社員一人ひとりが7つのフィロソフィーを体現することを通じて坂元鋼材らしい文化がつくられます。この文化そのものが、お客様・社会に伝播し、目的・目標が達成される土壌が形成されていきます。

① 思いやり

「私たちは利他の心で人の役に立ちます」

人の役に立つこと。人とは仲間であり、顧客であり、社会のこと。人のお困りごとを解決し、仕事を通じて人の喜びに奉仕すること。そうしてこそ与えられた命が輝くことを知っています。

そのためにも気持ちの良い挨拶とアイコンタクト、人の気持ちを慮（おもんばか）る細やかな配慮、相手の立場に立った温かなコミュニケーションを常に心がけます。

② 一致団結

「私たちは全社員の一致団結をつくりだし、私情を越えて組織の目的を果たします」

人は一人ではしょせん1馬力。人と力を合わせることで多馬力になります。

そのためにも不可欠なのが職場の一致団結。十人いれば十通りの考え方があります。一致団結したなら無限のチーム力が発揮されますが、十人がバラバラでは組織は機能せず、逆に際限のないマイナスをつくりかねません。

会社はまるで大海原に浮かぶ小舟です。船員が心を一つに合わせて初めて荒れる大海を航行することが出来ます。

自分さえ良ければ良いという「部分最適」ではなく、自己の感情を乗り越えて「全体最適」をみんな追求します。

そうして一致団結をつくりあげ、全体勝利を目指します。

3. 経営方針 – フィロソフィー –

③ 責任

**「私たちはプロとしての責任をもって仕事に臨み、
仲間と顧客と社会に奉仕します」**

自分自身が「すべての源」であるという当事者意識を大切にします。不都合なことが起こった時こそ、責任を自分以外に求める「他責」を排します。

幼児や子供が責任を取ることはなく、責任能力を拡大することが成長です。自分で自分を満たす自律した大人であること。自らの欲求充足のために他人（ひと）の欲求充足を妨げてはなりません。

さらには隣人の欲求充足の手助けが出来るレベルに至ること。それが当社の求めるビジネスパーソンの姿です。

④ 向上心

「私たちは常に向上心をもって、自分を磨き続けます」

与えられた職務に誠実に向き合い、技術を磨き上げます。

偉大な技術にお金は流れ込みます。プロとして誇れる仕事を成し遂げます。そのレベルを高め続け、その領域を拡大し続けます。

⑤ 分かち合い

**「私たちは分かち合いの精神をもって、
仲間とともに育ちます」**

一つの分野で技術の達成を極めたのちは、その能力を仲間に分かち合います。教えること以上に学ぶことはなく、人を育てて初めて「超一流」のプロフェッショナルと呼ばれます。

分かち合いは利他であり隣人愛。それが幸福な職場をつくれます。

3. 経営方針 – フィロソフィー –

⑥ 規律

「私たちは組織の規律を守ります。守る者が守られます」

凡事徹底すること。例えば、気持ちの良い挨拶の励行・おだやかで配慮ある立ち居振る舞い・社内のさまざまな規則の順守・社内環境の整備・ビジネスマナーを理解した顧客対応・品位を保った身だしなみ（おしゃれはフォー・ミー、身だしなみはフォー・ユー）などです。

なにが当社にふさわしい行動規範か、それを考え実行します。

会社とは多くの人が人生を託す運命共同体。一人ひとりが規律を守ることで、健全さが辛うじて維持されます。組織が大切にすることを大切にすることから規律が生まれ、守る者が守られます。

⑦ 挑戦

「私たちは挑戦の先にある未来を信じています」

現状維持は衰退を意味します。過去に何度も大きなチャレンジをしてきたからこそ、今の坂元鋼材があります。時代の変化に対応した大規模な設備投資、人材採用と育成、新規顧客の開拓などです。

現状維持に甘んじることなく、未知の領域へチャレンジし続けます。